

経営に負担をかけない

安心の掛金

中小企業のための共済だから、こんなに安心!

◎たとえば、A型に加入し、
使用者賠償責任スーパー A型をオプション契約していれば…

最高 1億 2,000万円 補償!

死亡補償共済金 (最高補償限度額) 3,000万円 + 使用者賠償責任 9,000万円 = 1億 2,000万円

こんなとき、共済金をお支払いします。



死亡・後遺障害補償

業務上災害および通勤災害で、死亡または後遺障害を負われた場合にお支払いします。



災害付帯費用補償

業務上災害および通勤災害が発生し、政府労災保険の認定がされた場合に、企業が負担する費用を一定の範囲内で企業にお支払いします。



使用者賠償責任 (オプション)

労働基準法に基づく責任(政府労災保険)のほかに、民法上の被用者(従業員)への責任を企業が負った場合にお支払いします。



休業補償 (オプション)

業務上災害および通勤災害で休業し、賃金を受けない日の4日目以降の期間に対し、1日につき定額方式または定率方式で、1,092日分を限度にお支払いします。



政府労災認定を待たずにお支払い 入通院共済金 (オプション)

就業中および通勤途上の事故によるけがが原因で、入院もしくは通院した場合に、事故当日からその日を含めて入院120日・通院60日を限度にお支払いします。



政府労災認定を待たずにお支払い 死亡共済金 (オプション)

就業中および通勤途上の事故によるけがが原因で、事故当日からその日を含めて180日以内に死亡された場合にお支払いします。

詳しくは、
右の一覧表を
ご覧ください

ご加入には、こんな利点もあります。

経営事項審査に有利

公共工事入札の格付けに使われる経営事項審査において、加点審査されます。

掛金は全額経費

労働災害補償共済の掛金は、全額経費として損金処理できます。

企業へ直接支払

共済金は企業へ支払われますので、企業からの補償金として従業員に渡せます。

ご加入は無記名方式

対象となる従業員の人数をお知らせいただくだけで、手続きが簡単です。

仕事の受注にもつながる

経営事項審査

ご加入コース別の補償金額と共済掛金

加入コース		A型		B・E型		C・F型		D・G型		H型			
補償金額	共済金の種類	3,000万円		2,000万円		1,000万円		500万円		1,000万円			
	死亡補償共済金	1級	3,000万円	8級	600万円	1級	2,000万円	8級	400万円	1級	1,000万円	8級	—
		2級	3,000万円	9級	420万円	2級	2,000万円	9級	280万円	2級	1,000万円	9級	—
		3級	3,000万円	10級	300万円	3級	2,000万円	10級	200万円	3級	1,000万円	10級	—
		4級	2,400万円	11級	210万円	4級	1,600万円	11級	140万円	4級	800万円	11級	—
		5級	1,800万円	12級	150万円	5級	1,200万円	12級	100万円	5級	600万円	12級	—
		6級	1,200万円	13級	90万円	6級	800万円	13級	60万円	6級	400万円	13級	—
7級		780万円	14級	60万円	7級	520万円	14級	40万円	7級	260万円	14級	—	
災害付帯費用	死亡:100万円 後遺障害:1級~3級 25万円、4級~7級 15万円												
オプション	加入コース	スーパー A型		スーパー B・E型		スーパー C・F型		スーパー D・G型		—			
	共済金の種類	9,000万円		6,000万円		5,000万円		2,500万円		—			
	使用者賠償1名 1事故限度額	50,000万円		30,000万円		20,000万円		10,000万円		—			
共済掛金	加入コース	A型		B・E型		C・F型		D・G型		H型			
	業種	年払	月払	年払	月払	年払	月払	年払	月払	年払	月払		
	建築事業	標準	—	—	16,724円	1,530円	8,470円	780円	4,343円	400円	6,155円	560円	
		オプション	—	—	8,839円	810円	8,523円	780円	7,829円	720円	—	—	
	食料品製造業	標準	6,831円	630円	4,575円	420円	2,318円	210円	1,190円	110円	—	—	
		オプション	4,066円	370円	3,795円	350円	3,659円	340円	3,361円	310円	—	—	
	印刷または製本業	標準	5,672円	520円	3,799円	350円	1,925円	180円	989円	90円	—	—	
		オプション	5,070円	460円	4,732円	430円	4,563円	420円	4,191円	380円	—	—	
	化学工業	標準	9,220円	850円	6,173円	570円	3,127円	290円	1,604円	150円	—	—	
		オプション	3,380円	310円	3,155円	290円	3,042円	280円	2,794円	260円	—	—	
機械器具製造業	標準	11,965円	1,100円	8,002円	730円	4,039円	370円	2,058円	190円	—	—		
	オプション	6,124円	560円	5,716円	520円	5,512円	510円	5,063円	460円	—	—		
その他の各種事業	標準	4,062円	370円	2,729円	250円	1,395円	130円	728円	70円	—	—		
	オプション	887円	80円	828円	80円	798円	70円	733円	70円	—	—		

傷害共済団体 (オプション)

加入コース		A型		B・E型		C・F型		D・G型	
補償金額	共済金の種類	300万円		200万円		100万円		100万円	
	死亡共済金	300万円		200万円		100万円		100万円	
	入院共済金日額	6,000円		4,000円		2,000円		2,000円	
共済団体掛金	通院共済金日額	3,000円		2,000円		1,000円		1,000円	
	加入コース・支払方法	A型		B・E型		C・D・F・G型			
	等級	年払	月払	年払	月払	年払	月払	年払	月払
傷害1級	5,721円	520円	3,869円	350円	2,167円	200円	2,167円	200円	
傷害2級	8,493円	780円	5,792円	530円	3,091円	280円	3,091円	280円	
傷害3級	14,781円	1,350円	9,984円	920円	5,187円	480円	5,187円	480円	

休業補償 (オプション)

補償金額	定額方式	4,000円
	3,000円	
	2,000円	
	1,000円	
補償平均賃金	定率方式	40%
	20%	

ご加入に際して

お引受けの対象 ○政府労災が適用される事業所であれば、すべて対象になります。 ○従業員一括でご加入ください。
○役員の方は特別加入者として政府労災保険へのご加入が必要です。 ○下請けを対象とする建設業者特定の業種も対象とすることができます。

ご加入制限 ○1事業所について加入コースは1型のみとします。
共済期間 ○共済期間は、1年です。ただし1年未満の土木・建設工事などの有期事業については、工事期間に合わせて設定できます。

中小企業の安心! 労働災害補償共済のお問い合わせ・お申し込みは、裏面をご覧ください